

平成24年度

事業報告書

自 平成24年4月 1日
至 平成25年3月31日

財団法人 石川県産業創出支援機構

目 次

第1. 事業概要	1
第2. 事業別実施状況	3
I. 産業情報化推進事業	3
II. 創造的企業指導育成支援事業	5
III. 中小企業経営基盤強化促進事業	7
IV. 産学官連携技術研究開発事業	12
V. 地域産業活性化推進事業	16
VI. 産業化資源活用推進事業	18
VII. 被災中小企業復興支援事業	21
VIII. 地場産業振興センター管理運営事業	22
第3. 庶務事項	24

第1. 事業概要

石川県産業創出支援機構（I S I C O）は、平成11年の設立以来、県内中小・ベンチャー企業の総合的支援機関として国や県の様々な産業支援施策を活用しながら、県内中小企業の経営の安定と発展を積極的に支援してきたところである。

特に、24年度は、機械工業など県内主力産業の安定的発展を支援するため、中小企業診断士などの外部専門家の派遣事業を積極的に展開したほか、次世代産業創造推進ファンドを活用し、炭素繊維、航空機、エネルギー分野等、今後の成長が見込まれる分野において、新たな技術や製品を生み出す研究開発を支援するとともに、地域経済の活性化を図るため、いしかわ産業化資源活用推進ファンドにより、地域の産業化資源を活用した新しいビジネスの創出、農林水産業と商工業が連携した農商工連携産業の育成、医療機関と企業の連携による新商品の開発等の取り組みを支援してきたところである。

さらに、(財)石川県地場産業振興センターとの合併を機に、同センターにおいて太陽光発電の導入や省エネ改修工事を実施し、その手法や効果については、広く周知・普及に努めてきたところである。

これらを中心に実施した事業は、次のとおりである。

1. 産業情報化推進事業

- ・情報ライブラリ、情報誌「ISICO」、D G n e t (デジネット)を活用した産業情報の提供
- ・韓国等のIT関連企業と県内企業とのビジネスマッチング支援
- ・県内中小小売業者へのホームページドクター派遣など

2. 創造的企業指導育成支援事業

- ・創造的・意欲的中小企業の発掘、創業・新事業支援
- ・「フロンティアラボ」「クリエイトラボ」の整備・運営
- ・「ハイテク交流センター」を拠点とするパーク内の交流連携の促進と活性化支援など

3. 中小企業経営基盤強化促進事業

- ・アドバイザーによる窓口相談、外部専門家派遣等の経営革新支援
- ・設備資金の貸付、設備の貸与による設備導入支援
- ・受発注取引情報の収集提供と取引斡旋
- ・中小企業の再生、事業転換・新分野進出支援など

4. 産学官連携技術研究開発事業

- ・産学官連携の促進、国等の大型共同研究開発プロジェクトの実施
- ・大企業等の未利用特許の調査、特許取引の斡旋、知的財産の保護・活用支援など

5. 地域産業活性化推進事業

- ・商店街組合等が実施する商業活性化の取り組み支援
- ・モノづくり企業を中心とした産業人材の育成支援など

6. 産業化資源活用推進事業

- ・地域の産業化資源を活用した新たなビジネスの創出の支援
- ・農林水産業と商工業の連携による「農商工連携」の取り組みの支援
- ・医療機関等と企業との連携による「医商工連携」の取り組みの支援など

7. 被災中小企業復興支援事業

- ・風評被害払拭・誘客促進観光キャンペーン事業への助成
- ・被災中小企業への販路開拓支援など

8. 地場産業振興センター管理運営事業

- ・産学官の交流施設運営や人材養成のための研修・会議等の場の提供
- ・展示コーナー等における新商品・製品の展示紹介など

第2. 事業別実施状況

I. 産業情報化推進事業

1. 情報提供事業

中小・ベンチャー企業の経営に役立つ文献や図書、ビデオソフトなどを整備し、情報ライブラリの充実と利用促進を図るとともに、情報データベースの提供、情報誌の発行、各種広報印刷物による情報の発信・提供に努め、ISICO事業の活動内容と成果の普及を図った。

(1) 情報ライブラリの運営

○資料整備状況

図書資料：101冊（累計6,862冊）

購読雑誌数：23誌

購読新聞数：5紙

ビデオ本数：33本（累計2,179本）

○利用件数 1,609件

(2) 広報・ワンストップ総合窓口の推進

○相談件数 6,496件

○情報誌「ISICO」の発行

主な内容：県内中小・ベンチャー企業活動情報、産学官連携活動情報等

発行部数：6,500部（隔月発行）

2. 産業創出デジタルネットワーク運営事業

産業情報のポータルサイトとして、中小・ベンチャー企業を応援するホームページ「D Gnet・デジネット」を運営し、各種ビジネス情報の収集・提供、経営や技術に関する支援サービス等の提供を行うことにより、中小・ベンチャー企業の創造的事業活動を効率的に支援した。

また、情報技術の急速な発展を踏まえ、スマートフォンやパッド端末など新たなモバイルツールへの対応を進め、情報の体系的な発信に取り組んだ。

○アクセス件数 1,669,682件

○情報発信数 18,225件

○メール配信登録者数 4,526人

○「お店ばたけISHIKAWA」出店数 73店

3. IT産業支援事業

(1) コンテンツビジネス支援事業

本県の地域資源や観光資源などを素材として、魅力ある映像等のコンテンツを制作し、ITを駆使した新たなビジネスモデル構築を支援した。

○採択件数 2件（10,000千円）

・『加賀ロリプロジェクト』

新旧の融合による新しいファッションの創出による需要創出および地域活性化事業

・『のとトクプロジェクト』

能登地域における公衆無線LANを活用した観光誘客促進事業

(2) IT産業販路開拓支援事業

本県IT関連企業の国際化や、海外への販路開拓を目的に、韓国大邱デジタル産業振興院(DIP)等とのビジネス商談会を開催した。

○ビジネス商談会 in 石川

開催時期 平成24年5月18日

参加企業 韓国企業5社、商談21件

○ビジネス商談会 in ベトナム

開催時期 平成24年6月27日

参加企業 県内企業3社、商談34件

○ビジネス商談会 in 大邱

開催時期 平成24年8月30日

参加企業 県内企業9社、商談46件

(3) ITベンチャー等支援事業

本県IT産業の受託開発体質からの脱却を目指し、意欲あるITベンチャー等を対象として、企画提案力の強化につながるセミナーの開催やビジネスモデル構築の支援、自社製品をPRできる商談会の開催等を行った。

○ITビジネス塾の開催

5回開催、25社参加

○IT Pro EXPO (東京) への出展

6社出展、商談16件

○ベンチャービジネスプラン発表会

商談20件

(4) いしかわハイテク交流センター運営事業

サイエンスパークの交流拠点である「石川ハイテク交流センター」の管理運営を行い、施設の利用促進を図るとともに、サイエンスパークの総合窓口として、大学、企業、支援機関等の産学官連携を推進した。

利用項目	利用件数	延べ利用人数
会議室	1 9 3 件	1 2, 6 7 8 人
宿泊室	1, 3 1 0 件	1, 4 5 8 人
テニスコート	3 0 件	3 3 4 人
視察・見学等	1 7 件	4 3 4 人
レストラン	－	6, 0 5 5 人

Ⅲ. 中小企業経営基盤強化促進事業

1. 経営支援センター事業

中小・ベンチャー企業が抱える様々な経営課題の相談に迅速に対応するため、専門知識を有するアドバイザーを配置し、創業や経営革新、経営改善、事業転換による競争力強化等の取り組みを総合的・集中的に支援した。

また、更なる成長を目指す中小・ベンチャー企業等が抱える経営課題に対して、民間専門家によるコンサルティングを継続的に実施した。

- 個別経営相談件数 7 5 7 件
- 民間専門家派遣件数 8 9 6 件（2 9 7 社）

2. エネルギーマネジメント普及事業

（1）渡り廊下省エネ改修

- ①屋根等に太陽光パネルを設置し、方位別発電量をモニターで比較・表示した。
- ②各種ガラス（ペアガラス、遮熱フィルム等）の断熱効果を比較・表示した。
- ③LEDと既存照明（蛍光灯）の消費電力を比較・表示した。
- ④県内高等教育機関の再生可能エネルギー研究紹介コーナーを設置した。
- ⑤東大先端研が研究開発中の色素増感等の最先端太陽電池を展示した。
- ⑥企業の創エネ・省エネ機器の展示を行った。

（2）省エネ関連セミナー開催事業

第1回

開 催 日：平成24年 4月24日
テ ー マ：「モノづくり企業のための省エネ対策セミナー」
参加者数：131人

第2回

開 催 日：平成24年11月 8日
テ ー マ：「再生可能エネルギー・省エネルギー等の現状と将来像」
参加者数：106人
出展企業数：16社（省エネ関連設備等の同時展示）

3. 設備資金貸付事業

小規模企業者等の創業及び経営基盤強化に必要な設備の導入を促進するため、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき設備資金貸付事業を実施した。

- 貸付件数 4 件
- 貸付金額 2 0, 7 4 0 千円

4. 設備貸与事業

小規模企業者等の創業及び経営基盤強化に必要な設備の導入を促進するため、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき設備貸与事業を実施した。

- 貸与件数 3 6 件 （割賦）
- 貸与金額 5 2 0, 6 7 0 千円（割賦）

5. 産学・産業間連携企業等設備貸与事業

産学・産業間連携事業の対象企業や経営革新支援法等の法承認企業及び環境配慮・雇用貢献など地域貢献型企業に対して設備貸与事業を実施した。

○貸与件数	3 件	(割賦)
○貸与金額	3 1, 0 8 0 千円	(割賦)

6. 取引開拓推進事業

(1) 取引情報収集提供事業

県内中小企業の受注機会の拡大を図るため、職員やアドバイザーによる巡回調査や県外発注企業への訪問を積極的に実施するとともに、インターネットや情報誌、企業名簿の配布等を通じ、広く受発注情報・製品情報等の収集提供を行い、取引あっせんを推進した。

また、地域見本市への出展を支援し、自社開発製品等の普及促進を図った。

○受注開拓実績

発注開拓企業件数	6 7 3 件
あっせん紹介件数	1 3 1 件
あっせん成立件数	3 2 件
あっせん成立金額	1 6 9, 3 3 0 千円
年間取引見込額	3 8 9, 0 7 0 千円

○地域見本市出展支援

対象展示会：第25回石川県中小企業技術展
対象企業等：4 協同組合

(2) 受注開拓支援事業

県内中小企業が保有する自社開発製品や独自技術を広くPRするため、広域的な展示会や商談会を開催し、受注先の新規開拓や新分野進出を支援した。

○第25回石川県中小企業技術展

開催日：平成24年5月17日～19日
会場：石川県産業展示館2号館
出展規模：61企業4組合・グループ 100小間
入場者数：35, 311人

○石川県企業交流懇談会

開催日：平成24年5月17日～18日
会場：石川県産業展示館、金沢エクセルホテル東急
参加者数：県外発注企業 43社（62人）
石川県関係者 8人
県内受注企業 100社（121人）
視察企業数：延べ75社

○石川県受注開拓懇談会

開催日：平成24年10月22日

会場：名古屋キャッスルプラザホテル（名古屋）

参加者数：県外発注企業 31社（42人）

石川県関係者 6人

県内受注企業 78社（93人）

○石川県技術提案型展示・商談会

開催日：平成24年10月17日、18日

会場：デンソー（株）

参加者数：出展企業数 県内企業41社、1大学（65提案）

来場者数：729人

開催日：平成24年11月13日

会場：ニプロ（株）総合研究所

参加者数：出展企業数 県内企業14社（23提案）

来場者数：80人

○招聘型商談会の開催

開催日：平成24年11月27日～28日

来県企業：日立造船（株）調達本部3名

視察企業：県内企業5社を視察・商談

開催日：平成25年3月21日～22日

来県企業：日機装（株）航空宇宙工場2名

視察企業：県内企業10社を視察・商談

○サプライチェーン構築特別商談会

開催日：平成24年6月13日

来県企業：日本機器工業（株）営業部2名

視察企業：県内企業3社を視察・商談

開催日：平成24年8月2日

来県企業：コスミック工業（株）製造部2名

視察企業：県内企業3社を視察・商談

7. 販路開拓推進事業

（1）首都圏等新製品販路開拓支援事業

県内中小企業の新製品等の首都圏での販路開拓を促進するため、販路開拓アドバイザーを配置するとともに、大規模見本市への出展や大手小売企業との商談会等を通じバイヤーとのマッチングを支援した。

○販路開拓アドバイザーによる販路開拓実績

販路開拓企業件数 247件

あっせん紹介件数 428件

あっせん成立件数 184件

あっせん成立金額 68,825千円

○第75回東京国際ギフトショーへの出展

開催日：平成25年2月6日～8日

会場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）東展示棟4ホール

出展企業数：21社

来場者数：バイヤー、商品開発担当者等 約1,100人

○大手小売企業との共同開発育成事業

- ・(株)ディノスとの商談会（2回）

開催日：平成24年9月27日

商談企業等：5社・9アイテム（食品分野）

開催日：平成24年9月27日

商談企業等：5社・5アイテム（生活用品分野）

- ・三井食品(株)との商談会

開催日：平成24年10月26日

商談企業等：6社・12アイテム（食品分野）

（2）石川のこだわり商品フェア開催事業

県内中小企業が、活性化ファンド等の支援策を活用し開発したこだわりの商品のPR、販売並びに消費者への求評を行うため、金沢市内のデパートでフェアを開催した。

○会期：平成24年11月8日～11月12日（5日間）

○会場：(株)大和香林坊店（香林坊大和）8階催事場及びアトリオ広場

○出店数：68社

（3）いしかわの伝統工芸ニューマーケット開拓支援事業

伝統工芸品の新しい市場として成長が期待されているセレクトショップのバイヤーを県内に招聘し、工房等の視察によりアドバイスを受けて商品開発につなげることを目的に伝統工芸企業を支援した。

首都圏バイヤーの県内訪問商談企業

①(株)コンシーズ	3社視察
②デイ・アンド・デパートメント(株)	6社視察
③メイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株)	7社視察
④(株)ビームス	3社視察

テストマーケティングの開催

- ①メイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株)

会場 THE COVER NIPPON

参加企業29社

- ②(株)ライブス

会場 セレクトショップ Rin

参加企業10社

8. 東京ビジネスサポートセンター運営事業

県内中小企業の首都圏進出をバックアップする活動拠点として、石川県ビジネスサポートセンターを運営し、販路拡大や受注開拓等の事業活動を支援した。

○入居企業 8社

○施設概要

インクルオフィス：12室

商談室：1室

付属設備：机、椅子、バス、トイレ、ブロードバンドネットワーク

9. 中小企業再生事業

産業活力の再生及び産業活動の革新に関する特別措置法に基づく認定支援機関として、中部経済産業局から「中小企業再生支援協議会事業」の委託を受けて、厳しい経営環境にある県内中小企業の再生を支援した。

なお、平成24年度は、金融円滑化法の最終期限を迎え、「迅速かつ簡易」なスキームも導入され、相談件数、計画策定完了企業数なども大幅に増加した。

○再生支援協議会（全体会議）の開催	平成25年3月22日
○相談件数（企業数）累計	458件（新規118件）
○継続対応中（1次対応）	29件
○経営改善計画策定中（2次対応）	10件
○計画策定完了（企業数）累計	143件（新規59件）
○対応終了（企業数）累計	276件
○専門家派遣件数	457件（16社）

IV. 産学官連携技術研究開発事業

1. 次世代産業創造推進事業

(1) 新技術・新製品開発事業化可能性調査事業

新技術・新製品の開発事業化を目指す場合に、その前段階で実施する予備的検討のための調査を実施し、効率的な研究開発と事業化を推進した。

○採択テーマ 8件

- ①合成繊維を基材とした色素増感型太陽電池の開発
- ②ミリ波によるコイル状クリーン鋼管内面傷検査技術の開発
- ③航空機内での使用を視野に入れた漆の用途拡大可能性調査
- ④薄肉芯金の製造コスト低減を目指した熱間鍛造直接水焼入技術の適用調査
- ⑤ドレーン排水の色調モニタリングシステムの開発
- ⑥廃棄瓦の有効利用による培養土固形型の開発
- ⑦強度と延性を兼ね備えた医療用部材の調査
- ⑧サービステーション埋設タンクの多用途利用可能性調査

(2) 新技術・新製品研究開発支援事業

新技術・新製品の研究開発に助成し、モノづくりの高度化と事業化を支援した。

○採択テーマ 3件

- ①半導体検査装置用セラミックス部品の微細加工用レーザー加工機および加工技術の開発
- ②次世代型5軸制御ロボット加工機による位置決め精度向上の開発
- ③耐酸化性に優れた超硬合金の強度向上に向けた製造プロセスの開発

○継続テーマ 7件

- ①高効率誘導モーター用ダイカスト金型製造に関する研究
- ②再生可能エネルギーをマルチ入力するEV充電機付30kw出力マイクログリッドバッテリーシステムの開発
- ③破壊力学を用いた斜面地震応答解析(X-FEM)エンジンの開発
- ④革新的な生産性をもった片側スポット全自動溶接機の開発
- ⑤米を原料としたヘルスケア食品の開発
- ⑥複合化した環境配慮型ラインマーカースの開発
- ⑦耐酸ガラス繊維を用いた低コスト下水道更生用3次元編物の開発

(3) 次世代産業創出支援事業

次世代産業の創出を図るため、今後の地域経済の牽引役として期待される分野（炭素繊維分野・エネルギー分野・航空機分野（航空機分野は継続案件のみ））の産学・産業間連携による研究開発を支援した。

また、航空機部品産業分野への新規参入を図る県内中小企業の世界に通用するブランド力確立を図り、海外販路の開拓を支援した。

[炭素繊維分野]

○採択テーマ 2件

- ①熱可塑性炭素繊維軽量シート製造技術の開発（工業試験場、企業1社）
- ②熱可塑性プリプレグ自動積層機の開発（金沢工業大学、工業試験場、企業3社）

[エネルギー分野]

○採択テーマ 4 件

- ①次世代スクリーン印刷法を用いた低エネルギーデバイス製造技術の確立とそれを用いたプリンテッドエレクトロニクス向け微細金属配線の開発
(北陸先端科学技術大学院大学、工業試験場、企業 2 社)
- ②大型リチウムイオン電池用アルミニウム角ケースの厚板・背圧付加・後方押し出し・冷間鍛造加工法開発 (工業試験場、企業 1 社)
- ③高容量有機硫黄ポリマー(PN2)を用いた薄型リチウム二次電池の実装化
(北陸先端科学技術大学院大学、高輝度光科学研究センター、工業試験場、企業 1 社)
- ④太陽熱を主電源としたハイブリッド給湯システム事業化のための製造技術開発・集熱効率向上等のための研究開発 (企業 2 社)

[航空機分野]

○継続テーマ 1 件

- ①航空機部品加工用NCロータリーテーブルの高度化に関する研究開発
(工業試験場、企業 1 社)

[海外展開支援]

○海外・国内展示会出展支援

- ①ファンボロー国際航空ショー (英国ファンボロー)

参加者：参画企業 6 社

- ②国際航空宇宙展 (名古屋市)

参加者：参画企業 7 社

○国内、海外企業等市場ニーズ訪問調査

- ①日本航空(株)メンテナンスセンター (羽田・成田) 訪問調査

参加者：参画企業 7 社

- ②台湾航空機部品サプライヤーへの訪問調査

訪問先：Avio Cast Inc. 訪問 (台中)、Magnate Technology Co., Ltd. 訪問 (高雄)

参加者：参画企業 4 社

(4) 農林水産物機能性等評価・実証支援事業

地場の農林水産物やその加工品が有する機能性成分等の評価・実証を支援した。

○採択テーマ 2 件

- ①高付加価値なまこ商品の市場開拓のための機能性調査
- ②竹酢液によるペット感染症への抗菌効果の実証試験

(5) トライアル連携促進事業

県内企業と大学等の研究機関との交流活動を実施し、産学官連携のすそ野の拡大を図った。

○採択テーマ 2 件

- ①津波避難シェルターに関する実現可能性調査、検討
- ②次世代シーケンサー解析のための情報基盤に関する研究

2. 産学官共同研究推進事業

(1) 炭素繊維クラスター高度人材集積事業

国の地域イノベーション戦略支援プログラム事業の採択を受け、炭素繊維分野における一大生産拠点の構築を目指し、当該分野の研究者招聘や人材を育成するとともに、研究開発や事業化を推進するコーディネータ等を配置し、技術・製品開発の加速化と普及の広域化を図った。

○事業内容

- ①地域の戦略の中核を担う研究者の集積
- ②大学等の知のネットワーク構築支援
- ③地域の戦略実現のための人材育成プログラムの開発
- ④地域の研究機関等での設備共用化支援

○参画機関

金沢工業大学、金沢大学、工業試験場、企業44社

(2) 戦略的基盤技術高度化支援事業

製造業の国際競争力強化と新たな事業の創出に資するため、下記の11テーマに取り組む産学官の共同研究体を構成し、実用化に向けた研究開発を実施した。

- ①エネルギー吸収プラスチック材料を内包した耐衝撃立体繊維構造体による新規人体保護用具の開発
- ②ファイバ集積型レーザによる難溶接材ベローズの開発
- ③クリーン鋼管内面傷の光学自動検査技術の研究開発とその実用化
- ④アラミド薄織物を用いた次世代電子基板の開発
- ⑤心臓発作、脳卒中などの致死性の疾病を早期に発見するための携帯型眼底検査機器の開発
- ⑥車両用部材の多品種中小ロット生産に対応した連続炭素繊維強化熱可塑性樹脂シートの開発
- ⑦耐震構造水道部品及び高耐食性給水ポンプ部品の迅速製造技術の開発
- ⑧自動車車体部品に対応した熱可塑性CFRP材のプレス成形技術の開発
- ⑨界面前進凍結濃縮法による低コスト濃縮装置開発及び食品新素材開発への応用
- ⑩航空機中空複雑形状鋳物用、砂型差圧鋳造技術の開発
- ⑪血液によるがんの早期発見に必要な安全・簡便・高感度・低価格な機器の開発

3. 知的財産保護・活用支援事業

(1) 特許等取得活用支援事業

地域の中小企業・個人の知的財産活用を支援する中核として、中小企業等が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題を一元的に受付けその場で解決を図るワンストップサービスを提供、また必要に応じ弁理士、弁護士等知的財産に携わる様々な専門家を派遣する事業。

当該事業は、一般社団法人石川県発明協会と連携した事業であり、I S I C Oは専門家派遣に関する業務を行った。

- 知財専門家派遣件数 45件
- 課題等の受付（相談）件数 542件（発明協会実施分含む）
- 知財未活用企業の発掘件数 277件（発明協会実施分含む）

（２）知的財産戦略策定支援事業

県内中小・ベンチャー企業の知的財産の戦略的活用を推進し、対外競争力を強化するため、競合他社の技術内容や開発動向等を把握し、自社の技術開発の方向性・妥当性等を見極めるために有効な特許マップの作成を支援した。

○採択数：１件

○テーマ：流体圧シリンダ（ピストン）に関する特許マップ作成

（３）外国出願支援事業

県内中小企業の外国出願を促進し、海外展開を図るため、外国への特許・商標出願を支援した。

特許部門 採択数：３件

商標部門 採択数：２件

V. 地域産業活性化推進事業

1. 地域商業活性化推進事業

地域商業の活性化を図るため、商店街が行う集客イベントや商店街の有志グループ等が行うビジネスプランの事業化等を支援した。

○助成件数 19件（19,850千円）

2. 産業大学講座開催事業

（1）産業大学経営講座開催事業

新分野進出、経営革新、経営改善など経営全般に関する各種セミナーを開催し、中小・ベンチャー企業の意識啓発と人材育成を支援した。

○経営支援セミナー 5回 受講者数：179人

○ネットショップセミナー 14回 受講者数：513人

（2）次世代産業育成講座開催事業

県工業試験場との連携のもとに、生産技術や試験計測技術、新分野、新技術等に関する技術セミナーや、県内大学と連携した産学連携セミナーを開催した。

○技術セミナー 62講座 受講者数：1,394人

3. 産業人材確保育成支援事業

（1）産業人材確保定着支援事業

①アドバイザーの設置

県内中小企業からの人材相談に対応するため専門のアドバイザーを配置し、人材の採用・育成・定着等について支援した。

○窓口相談件数 8件（8社）

○企業訪問件数 42件（27社）

②ふるさと就職フェアいしかわ開催事業

県内大学生等及び本県出身の県外大学生等を対象とする企業合同説明会の開催に合わせ、県内企業の魅力を紹介する情報誌を作成し配布した。

○「いしかわの企業情報誌」の作成 178社掲載 5,600部作成

○合同企業説明会参加企業 198社、参加学生等 1,661人、12月に金沢で開催

（2）モノづくりグローバル人材確保支援事業

①グローバル人材確保支援セミナー

グローバルな活躍を期待できる理工系人材を確保するための社内体制の整備と人材育成を目的としたセミナーを実施した。

○啓発セミナー 参加者 94人

○モノづくりグローバル人材採用・育成セミナー（8回） 参加社 25社

②人材フォーラム

理工系大学の教員と県内モノづくり企業との意見交換を通じ、教員の地元企業に対する理解を深めるフォーラムを開催した。

実施学校：金沢大学、富山大学

参加者：33人

③人材交流会

地元企業の海外担当者と学生との交流会を開催し、グローバルな活動の魅力を発信した。

実施学校：金沢大学、金沢工業大学、富山大学

参加者：215人

VI. 産業化資源活用推進事業

1. 産業化資源活用新ビジネス創出支援事業

地域の農林水産品や産地の技術、観光資源等の産業化資源を活用した新たな取り組みの積極的な掘り起こしを行い、県内中小企業者等が実施する新商品・新サービスの開発から販路開拓に至るまでの様々な段階における取り組みを支援した。

①助成金事業

- 支援機関による産業化資源を活用した新たな取り組みの掘り起こし支援事業

採択実績： 6 件（ 6, 000 千円）

- 中小企業による全国・海外市場を狙った産業化資源活用商品等の開発・事業化支援事業

採択実績： 30 件（ 90, 000 千円）

（海外展開支援枠）

採択実績： 8 件（ 39, 000 千円）

（小規模企業枠）

採択実績： 13 件（ 19, 500 千円）

- 産地・地域としての産業化資源の魅力向上への取り組み支援事業

採択実績： 1 件（ 2, 000 千円）

②ハンズオン支援事業

展示会等でのファンド採択商品のPR及び販路開拓の支援など

2. 農商工連携産業創出支援事業

（1）農商工連携産業創出支援事業

農林水産業者と商工業者の連携による地元農林水産物を活用した加工食品の開発や販路拡大、企業の農業参入に対する支援など、農商工連携の先進的・モデル的な取り組みを支援した。

①助成金事業

- 新しい食品加工ビジネスモデル構築支援事業

採択実績： 2 件（ 10, 000 千円）

- 農林水産物の一次加工施設等整備支援事業

採択実績： 1 件（ 15, 000 千円）

- 農業参入によるビジネス構築支援事業

採択実績： 2 件（ 4, 000 千円）

②ハンズオン支援事業

- 農商工連携促進協議会の開催

開催日時：平成24年10月24日 13:30～15:30

会 場：石川県地場産業振興センター本館 第8会議室

内 容：会員の改選、会長の互選について他

出席者：18人

○農商工連携事業に係る研究会の開催

開催日時：平成24年8月24日 13:00～15:30

場 所：石川県健康の森（輪島市三井町）

内 容：講演「食べる人-作る人 つなぐ私たち」

オイシックス(株) 代表取締役社長 高島 宏平氏

参 加 者：協議会会員10社・団体、一般参加 29名

○「地産地消 受注懇談会」の開催

第1回（2012夏）

開催日時：平成24年8月7日 12:30～16:00

会 場：金沢流通会館 大ホール

参加者数：214人／商工業者 71社

農林漁業者 48者・団体

第2回（2012秋）

開催日時：平成24年11月27日 12:30～16:00

会 場：石川県地場産業振興センター本館 大ホール

参加者数：206人／商工業者 79社

農林漁業者 51者・団体

同時開催：講演「麴でトーク」

（2）県産食材商品化調査事業

農産物の生産技術に関する専門家（コーディネーター）を配置し、生産者と商工業との連携による県産食材等の新商品開発・事業化を支援した。

○支援対象産地・企業等 28件

3. 医商工連携産業創出支援事業

高齢者等に対する支援サービスの需要の高まりを背景に、医療・保健・福祉関連事業者と商工業者が連携して行う、新商品開発や新サービスの開発・販路開拓などの先進的な取り組みを支援した。

①助成金事業

○採択実績：2件（ 8,000千円）

②ハンズオン支援事業

○医商工連携促進協議会の開催

開催日時：平成24年4月18日 15:00～16:00

会 場：KKRホテル金沢孔雀の間

内 容：今後の活動方針について

出 席 者：22人

○医商工連携促進セミナーの開催

第1回

開催日時：平成24年4月18日 16:15～17:45

会場：KKRホテル金沢鳳凰の間

テーマ：医療機関から見た医商工連携と医療関連ビジネスの可能性

参加者数：約80人

第2回

開催日時：平成24年7月26日 15:00～15:30

会場：石川県地場産業振興センター本館 第8会議室

テーマ：医療機器開発における企業の押さえるべきポイント

参加者数：約40人

第3回

開催日時：平成25年1月28日 13:30～15:00

会場：石川県地場産業振興センター新館 第13研修室

テーマ：医療周辺機器には新たなビジネスの種がまだまだある

参加者数：約50人

○医療機関等と医商工業者とのマッチング

第1回

開催日時：平成24年7月26日 15:30～18:10

会場：石川県地場産業振興センター本館 第8会議室

テーマ：金沢医科大学の医療現場が求める6テーマ

参加者数：約40人

第2回

開催日時：平成24年12月4日 14:00～17:00

会場：金沢大学宝町キャンパス医学部記念館

テーマ：金沢大学の医療現場が求める6テーマ

参加者数：約50人

第3回

開催日時：平成25年1月28日 15:00～17:00

会場：石川県地場産業振興センター新館 第13研修室

テーマ：石川県立中央病院の看護現場が求める13テーマ

参加者数：約50人

VII. 被災中小企業復興支援事業

1. 被災中小企業復興支援事業

(1) 産地等販路開拓支援事業

地域性豊かな「いしかわの食文化・伝統工芸」等を国内外に広くPRした。

(2) 被災中小企業等商品開発・販路開拓等支援事業

新商品開発や販路開拓に取り組むことが困難となった被災中小企業等を支援した。

(3) 風評被害対策等支援事業

風評被害払拭等を目的に産地・業界団体等が実施するイメージアップのための誘客促進・宣伝事業等を支援した。

2. 融資利息等助成事業

被災した中小企業者の復旧のための借入金に係る利息を全額助成した。

○利息助成件数 215件（14,768千円）

VIII. 地場産業振興センター管理運営事業

1. 施設運営事業

主要経済団体等の拠点集積による相乗効果を目的とした施設運営及び産学官の交流や人材養成のための研修・会議等の場を提供した。

<貸館事業>

区 分	大ホール	コンベンション ホール	会議室	研修室	合計
室 数	1	1	9	9	20
件 数	232	229	1,882	3,003	5,346
金 額(千円)	21,393	11,577	20,224	51,650	104,844
稼働率	66.1%	65.2%	69.1%	95.1%	81.7%

延べ利用人数 436, 171人

2. 企画展示事業

県内企業等が開発した新商品や地場産品などについて、石川県地場産業振興センター内の展示コーナー等を活用して展示することにより、来館者を中心に製品の普及やPRを図り、企業の販路拡大を支援した。

(1) 石川県地場産業振興センター本館

- ①平成23年度石川ブランド優秀新製品パネル展
期 間 平成24年5月1日（火）～23日（水）23日間
- ②第41回いしかわインテリアデザイン賞2012（後援事業）
期 間 平成24年5月24日（木）～31日（木）8日間
- ③第26回全国手づくりガラス展
期 間 平成24年6月8日（金）～7月22日（日）45日間
- ④いしかわの生活雑貨コレクション展
期 間 平成24年7月31日（火）～8月26日（日）24日間
- ⑤第27回全国やきものの里展
期 間 平成24年8月31日（金）～9月30日（日）31日間
- ⑥平成24年度石川ブランド製品展
期 間 平成24年10月11日（木）～31日（水）21日間
- ⑦食品王国いしかわ 冬の味覚～特集～会員企業イチ押し商品
期 間 平成24年11月9日（金）～12月2日（日）20日間
- ⑧石川のこだわり商品展（伝統工芸・生活雑貨編）
期 間 平成24年12月7日（金）～26日（水）20日間
- ⑨石川のこだわり商品展（食品編）
期 間 平成25年1月8日（火）～2月6日（水）30日間
- ⑩いしかわの建具展
期 間 平成25年2月15日（金）～3月3日（日）20日間
- ⑪平成24年度石川県デザインセンター選定商品展「いしかわの伝統と新しい感性」
期 間 平成25年3月12日（火）～3月31日（日）20日間

(2)石川県地場産業振興センター新館

- ①いしかわ産業化資源活用推進ファンド事業採択新商品展
期 間 平成24年5月1日(火)～20日(水) 20日間
- ②～古き伝統とモダンの融合～川北町産業展
期 間 平成24年5月21日(木)～6月29日(金) 40日間
- ③食品王国いしかわ夏の涼を求めて～ガラス瓶特集～
期 間 平成24年7月2日(月)～8月10日(金) 40日間
- ④能登鹿北商工会 伝統建具からいまを呼吸する田鶴浜建具展
期 間 平成24年8月13日(月)～9月28日(金) 47日間
- ⑤伝統的工芸品九谷焼の仲間たち展
期 間 平成24年10月1日(月)～11月15日(木) 47日間
- ⑥食品王国いしかわ 発酵食品・美味しさを伝える心温まる石川の冬展
期 間 平成24年11月15日(木)～12月28日(金) 44日間
- ⑦2013年津幡町のチャレンジ企業
期 間 平成25年1月4日(金)～2月15日(金) 43日間
- ⑧石川の工芸こだわり逸品展
期 間 平成25年2月18日(月)～3月31日(日) 42日間

(3)金沢ステーションギャラリー

- ①新幹線・空港に関する広報展
期 間 平成24年4月1日(日)～平成25年3月31日(日)
- ②クラフト展
期 間 平成24年4月5日(木)～5月23日(水) 49日間
- ③加賀象嵌と金工展
期 間 平成24年5月25日(金)～7月11日(水) 48日間
- ④箔工芸展
期 間 平成24年7月13日(金)～9月2日(日) 52日間
- ⑤石川県立九谷焼技術研修所卒業制作作品展
期 間 平成24年9月4日(火)～10月24日(水) 51日間
- ⑥石川県挽物轆轤技術研修所研修生作品展
期 間 平成24年10月26日(金)～12月18日(火) 54日間
- ⑦金沢卯辰山工芸工房研修者作品展
期 間 平成24年12月20日(木)～平成25年2月6日(水) 49日間
- ⑧桐工芸品展
期 間 平成25年2月8日(金)～3月31日(日) 49日間

第3. 庶 務 事 項

年 月 日	事 項
H24. 5. 28	理 事 会 ・平成23年度事業報告及び決算報告 ・評議員の選任について 【辞任理事】棒田 和夫 氏 【新任理事】荒川 隆男 氏
H24. 10. 16	理 事 会（書面表決） ・平成24年度事業計画の一部変更（追加）について ・平成24年度収支補正予算について ・評議員の選任について 【辞任評議員】田内 茂義 氏、須河 孝一 氏 【新任評議員】吉田 剛 氏、小西 泰三 氏
H25. 3. 25	評 議 員 会 ・役員の選任について 【再任理事】谷本 正憲 氏、斉藤 直 氏、松本 正彰 氏、 村田 康雄 氏、安宅 建樹 氏、有川 光造 氏、 石川 憲一 氏、伊藤 靖彦 氏、小川 栄 氏、 片山 卓也 氏、小出 進 氏、五嶋耕太郎 氏、 澁谷 弘利 氏、杉本 栄蔵 氏、田上 好道 氏、 佃 一成 氏、中島 秀雄 氏、中村 信一 氏、 細野 昭雄 氏、水野 裕志 氏、深山 彬 氏、 安田舜一郎 氏、山野 之義 氏、 【辞任理事】稲葉 良二 氏、松野 隆一 氏 【新任理事】宮本 外紀 氏、熊谷 英彦 氏 【再任監事】大林 重治 氏、山本 省五 氏
H25. 3. 26	理 事 会 ・平成24年度収支補正予算について ・平成25年度事業計画及び収支予算について ・平成25年度事業資金の借入について ・役員の互選について 【辞任専務理事】浅井 豊樹 氏 【新任専務理事】松本 毅 氏 ・評議員の選出について 【辞任評議員】鮎野 健治 氏、山田 克俊 氏 【新任評議員】棗 左登志 氏、八田 誠 氏 ・公益財団法人への移行に伴う最初の評議員の選任方法について